



紅葉祭と学食通いのススメ

新潟産業大学父母の会 会長 関矢秀幸



「産大父母の会は、保護者と大学をつなぎ、学生の教育を援助し、さらに会員相互の親睦をはかることを目的とした会ですよ！」と柔和な口調で、前会長からのお誘いを受け、私も長女と次男がお世話になっていることから、少しでもお役にたきたいと会長就任を承諾し、居心地がよいのか4年間も任務を務めさせていただきました。振り返ると何が出来たのか、どう変わったのか等自問自答する毎日です。

食堂に100インチの大型テレビとビデオを設置、紅葉祭を盛り上げようと、サンチャッカーとえちゴンの、のぼり旗の寄贈もありました。が、やはり一番の思い出は、校友会、学友会、市民の皆さま、そして父母の会が丸となった取り組んだ「産業大学公立大学法人化の早期実現を目指す署名活動」であります。残念な結果となりましたが、父母の会で集まった1000名を超える署名は、産大ガンバレという、会員の皆様の総意であり、まさに民意であったと今も述懐しております。

さて、産大は地域実践教育の大学です。「地域」は、大学が立地する柏崎はもちろんですが、中越地域も入りますし、新潟県、そして広くは日本という国も世界から見れば一つの地域です。

産大は小さな大学ですが、その分先生たちとの距離が近く、気軽に話せるのもこの大学の特徴だと思います。小さな大学であるからこそできる、学生一人ひとりの可能性を引き出すきめ細かい丁寧な教育と、学生生活面の支援、さらには就職活動を強力にバックアップしていく大学、それが産大であると思います。

私は時折、昼休み等を利用して、産大の学食に昼食を食べにいきます。メニューは多くありませんが、結構いける食事が多いです。私の子どもも卒業し、産大にいくきっかけが少なくなりますが、時折の学食通いは続けようと思っております。また、年1回の紅葉祭には参加し、先生と学生たちの賑やかな談笑と日頃の活躍に思いをはせながら、産大を見守りたいと思っております。どうぞ父母の会会員の皆さまも、紅葉祭に参加し、学生たちの発表や出店屋台の食べ物で楽しんで下さい。そして、時には学食に昼食を食べに来てはいかがでしょう！

最後になりますが、新潟産業大学の発展と学生生活の更なる充実のために、会員皆様の御理解と御協力を切にお願い申し上げます。



ウィザス社との提携により 更なる飛躍を目指します

新潟産業大学 学長 星野三喜夫



本学を擁する柏専学院は平成30年(2018年)8月29日に、株式会社ウィザスと業務提携を行いました。ウィザス社は東証ジャスダック上場企業で、第一学院高等学校の運営や第一ゼミナール等の学習塾事業などを広く展開する総合教育サービスの会社です。ウィザス社と柏専学院は、「社会で活躍できる人づくり」を実現できる最高の教育機関をめざす(同社)と「地域社会や企業を主体的に力強く支える人材の育成(本学)」という相通じる理念を互いに確認し、強い親和性を共有しています。

この提携は、両者がこれまで培ってきた教育ノウハウ、教育人材、教育コンテンツ等の経営資源を活かして、新たな教育機会の提供等を目指すことを柱としています。具体的には、(1)ウィザス・グループ(第一学院高校、日本語学校等)から本学への入学生確保、(2)本学の教育内容充実等による魅力化を通じた学生確保力の強化、(3)本学での通信教育課程設置による学生確保エリアとターゲットの拡大を推進し、更には、大学と高校の従来にない連携、社会人・シニア層の「学び直し」の機会としての遠隔教育の創出など、これからの社会で求められる教育ニーズに応え得る教育プログラムの開発・提供を行います。

本学は、昭和22年(1947年)の開学以来、1万人を超える人材を社会に輩出しています。本学の使命であり、また地域社会に対する約束でもある「社会に貢献する人間の育成」はこれまで通り不変です。本学は今後、ウィザス社との提携を基に更なる飛躍を目指します。皆様のご理解とご支援をお願い申し上げます。

父母の会に携わって

新潟産業大学父母の会

幹事・会計 榎本多賀子



皆様におかれましては日頃より父母の会の活動にご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。平成30年度もあつたはずか、今年度は新元号となり、まさに新しい年を迎えようとしております。

今年度の父母の会の活動としましては、昨年と同様6月父母の会総会・講演会、10月紅葉祭での文化講演会、12月支部総会を行いました。私は3年間の中で父母の会の幹事と会計をさせて頂きました。1年生の頃は子供が大学生になつての父母の会の役回りなどということとは考えてもみならず、総会と名前が付いているため参加していた程度の気持ちでございました。

縁あつて幹事となり父母の会に関わっていく中で、親も大学に興味を持ち関わりを増やしていくことで、4年間学ぶ学び舎にて子供がどのように社会人への学びが出来ていくのか?成長していくのか?父母の会の立場から携わっていくことで見えてきた部分があり、この関わりが非常に大切なのだと思ひました。

父母の会会員数は今年度206名いらっしゃいます。年3回の集まりがある中で、年度後半の支部総会への参加が非常に乏しく、父母の方々より大学や父母の会に興味を持って頂き、今後魅力ある新潟産業大学父母の会として発展をして頂きたいと願っております。



大学を鼓舞する 本学生たちの活躍

新潟産業大学 学生委員長 蓮池 薫



昨年は新潟産業大学にとって公立大学法人化への道が開きられるなど、曲折多き年となりましたが、「地域に学び、地域を起こす」というモットーのもと

「魅力ある、選ばれる大学」として生まれ変わるための道を力強く歩んだ年でもありました。そんななか、学生たちは文武両道の伝統を誇る産大生の面目躍如たる活躍を見せてくれました。空手道部は第44回北信越学生空手道選手権大会で男女個人組手や男個人形で優勝し、卓球部は平成30年度夏季北信越学生卓球選手権大会男子シングルで1、2位を占めるなど、強豪としての輝きを放ちました。

水球部男子は中部学生選手権水泳競技大会で見事優勝し、女子は、ブルボンウォーターポロ柏崎のメンバーとして、日本選手権大会4位入賞に貢献しました。

ライフセービング部では第44回全日本選手権大会本選会のボードレース男子で2位を占め、まだ歴史の浅いサッカー部や男女バスケットボール部も、北信越の大会でベスト8入り、2位獲得など結果を残しました。

一方、文化・社会活動分野では、市街化活性化のための空き店舗活用事業「まちかど研究室」が第15回地域活性化大賞の期待賞を受賞し、芸術文化部は結成10周年を迎え、産文で集大成公演を行いました。そのほか、各ゼミを中心に、地域連携・貢献活動でも多くの成果をあげました。これら若いパワーは今年ますます弾け、大学活性化の源となっていくでしょう。

就職活動体験談

経済経営学科 4年

安達 拓光

(株)ツガミ内定



今年4月、株式会社ツガミから内定を得ることができました。ツガミは、東京に本社を持ち、主に工作機械を製造する東証1部の上場会社で、長岡に生産拠点を持つメーカーです。私の就職活動は、家族の勧めもあって、当初から県内で勤務が可能な大手機械メーカーの事務職を目指して活動してきました。ツガミを選んだ1番の理由は、海外で活躍したいと思っていたからです。海外で活躍できる企業で絞っていたら、海外でも活躍している企業はたくさんあり迷っていました。ですが、県内に絞った理由としては、地元長岡から世界に挑戦できることに魅力を感じ、地域貢献できるのではないかと志望しました。因みに父は他社ですがメーカー勤務を長くしており、父の影響を受けモチベーションが高まりました。

その準備段階として、3年の後期から学校で行なわれる学内説明会や就職セミナーなどに積極的に参加して行きました。本格的に意識し始めたのは、1月、2月の合同説明会で、様々な企業を見て説明を聞き、自分のやりたい事などを絞って行きました。私(自分)は県内就職を希望していたため、朱鷺メッセやアオーレ長岡で行われた合同説明会などに参加し、そこで情報入手をしていました。県外就職希望の方は、移動費や宿泊費などでお金がかかり、就活のためにお金を貯めておけばよかったと言っている人も多かったです。入社試験の面接の傾向と対策では、友人同士で集まり面接で話す内容などを相談し、自分達なりに考え対策をしました。志望動機はもちろん学生生活でなをしてきたかなど聞かれる事が多く、自分は部活の体験談など頑張った事を中心に話しました。

悩んだことは、やりたい仕事が明確に決まっ

ておらず、正直何をどう動いていいかわからず、説明会に行っても行った自分に満足している所がありました。そんな時に家族友人に相談し、将来どんな職業につくか、つきたいか自己分析しまとめる事が出来ました。

学生生活と就職活動の関連性は、挨拶、礼儀はもちろん部活やアルバイトで学んだコミュニケーション能力やまとめる力、今まで経験してきたもの、そこから得たものを社会人になって役立つと思えます。

最後に、保護者のみなさまへ、本人が予想している以上に就職活動は費用がかかりますので、多少とも経済的支援を継続していただけたらありがたいと思います。

そして就活は、経験したことのないことが沢山あります。また心が折れて帰ってくることもあります。お子様に対し優しく接してあげてください。

文化経済学科 4年

進藤 真彩

(株)サンカ内定



私の就職活動が始まったのは3年の11月頃からです。それまで一切就職に

関して何もしていなかったわけではなく、大学の就職ガイダンスに出席したりキャリアアドバイザーの授業を受けたりと少しずつ就職とはどういものなのか、と考え理解していくよう努めていました。

そして、11月初めの合同企業説明会に参加し、企業の方にいろんなことを聞いたり話したりする中でどこかまだあやふやであった自分の就職活動が現実味を帯びてきました。毎月ある合同企業説明会には必ず参加し、多くの企業の説明を聞いてどんな特徴があるのか、自分の興味関心をひくモノがあるのかなど、説明会が終わったあともその企業のHPを見たり、またその企業が作っている商品を買って試してみたり、多方面から積極的に情報収集を行っていました。そうしたなかで、学友会で培ってきた経験やゼミナール活動などのこれまでの大学生活を振

り返ってみて、これまでの経験や能力を一番に生かせる営業職に就きたいと考えるようになりました。そこから業種ではなく職種を営業職に絞りこみ、どんな業種でも関係なく多くの企業の営業職に関するお話を聞いたりして、エントリーする企業をどんどん絞っていきました。実際エントリーした企業一つひとつがまったく違う業種でした。

そこで出会った企業のひとつが株式会社サンカです。自動車部品や暖房器具を作る産業用機器部品製造を主力部門とする会社です。合同企業説明会でサンカのオリジナル製品に触れてみて、機能性やデザイン性にとっても魅力を感じました。また、社員の方とオリジナル製品や新製品、営業職についての詳しいお話をしたり、工場見学へ行った際すれ違った全員から挨拶をされたりと、とても親しみやすく良い環境であることや、サンカの製品を多くの人に知ってもらいたいという思いが強く志望しました。3月頃から履歴書の添削や就職に関する相談をしに就職課へ何度も足を運びました。どんな些細な話でも聞いて下さり、そして何度も励ましをいただいたおかげで就職活動に前向きに取り組みすることができたと思います。

家族は、私の性格をよく理解していてくれたので、自分から就職活動に関する話をするまで一切聞いてくれることはありませんでした。私から話すことを待っていてくれたのだと思います。話をすれば最後まで聞いてくれましたし、親から見た意見やアドバイスもしてくれて良き理解者であったと思います。また、同じ就活生である友人たちと会うとお互いの就職活動の状況を話したり就職に関する不安を打ち明けあったりもしていました。そんな私を理解してくれている家族や気兼ねなく話せる友人たちのおかげで就職活動に対するストレスはあまりなくなつたのでとても感謝しています。

確かに就職活動は自分だけの孤独な戦いではありませんが、戦いに出る前に周囲を見渡して親や友人、就職課や先生方などの頼れる人たちが必ずいると思います。遠慮なく頼り話し合っ、そしてこんなにも味方がいるのだから大丈夫だと前向き思考で戦いに向かえばおのずと結果は付いてくるのではないでしょう。

経済的理由により修学困難な学生を支援する 学費軽減制度について

新潟産業大学では、経済的理由により修学が困難な学生に対し、授業料の半額を免除する制度を導入しています。詳細は、以下の通りです。ご不明な点は、学生課(0257-24-6402)までお問い合わせください。

- 1. 対象者 本学の学部学生で、学費負担者の年間所得が次表に該当する者(留学生を除く)。

Table with 3 columns: 通学形態, 自宅通学, 自宅外通学. Row 1: 年間所得の上限, 300万円程度, 350万円程度

- 2. 学費軽減の期間 平成31年度(1カ年)
3. 学費軽減の範囲 授業料に限り2分の1を上限として軽減します。
4. 申請手続き方法 学生課にある所定の用紙に必要事項を記載するとともに必要書類(授業料減免申請書、家庭状況調査書、住民票、市区町村発行のH30年度所得・課税証明書、H30年の所得金額を証明できるもの、他生活の困窮を証明できるものなど。詳しくは、申請書類に記載)を用意し、学生課に締切日までに提出してください。
5. 申請書類提出期間 平成31年1月7日(月)~2月8日(金)
6. 審査について 学内において、提出された書類を基に、学費負担者および家計を一にする家族の年間所得、家族構成、奨学金受給の状況、修学意欲等を総合的に審査し、採否を決定します。
7. 通知について 学費軽減の採否については、3月15日(金)までに保護者宛に文書で通知します。

奨学貸付制度のご案内

父母の会では、会員が経済的に困窮し緊急に援助を必要とする場合について、以下の通り無利子で資金を貸し付ける制度を設けています。貸与を受けられる範囲は、新潟産業大学父母の会会員の子弟に限ります。

詳しくは、父母の会事務局(0257-24-6402)までお問い合わせください。

- 1. 貸付限度額: 学納金年額の限度内とします。但し、貸付金は学納金に充当してください。
2. 返 還 : 貸付年度内に返還してください。
3. 提出書類: 学生課にある所定の用紙に必要事項を記入し、連帯保証人の身分を証明する書類を添え、父母の会会長まで提出してください。
4. 決 定 : 選考委員会で審査し、父母の会会長が決定します。
5. そ の 他: 学籍を離れる場合は、直ちに全額を返還しなければなりません。



(大学のマスコット: サンチャッカル君)

父母の会会計

収入の部

(単位: 円)

Table with 5 columns: 科目, 29年度予算額, 29年度決算額, 比較増減, 摘要. Rows include 会費, 当年度事業積立金繰入, 雑収入, 前年度繰越金, 計

支出の部

(単位: 円)

Table with 5 columns: 科目, 29年度予算額, 29年度決算額, 比較増減, 摘要. Rows include 事務費, 役員会開催費, 総会開催費, 支部活動補助費, 事業開催運営費, 課外活動補助費, 会報発行費, 新入生合同歓迎会協賛金, 卒業行事関係補助費, 福利厚生費, 奨学事業費, 2018年度事業積立金, 2019年度事業積立金, 2020年度事業積立金, 予備費, 次年度繰越金, 計

預 金 一 覧

(平成30年3月31日現在・単位: 円)

Table with 5 columns: 種別, 金額, 満期日, 備考. Rows include 定期預金, 事業積立金, 奨学基金積立, 計, 決済用, 普通預金, 計

平成30年 柏崎市体育協会『優秀体育人表彰』受賞者

優秀競技者賞

【水球】

- ・小宗展大(4年)、金子将之(4年)、北澤知大(4年)、松岡 侑(4年)、北村昇平(4年)、石山真吾(4年)、山本博斗(3年)、山本 龍(3年)、高橋堅登(3年)、葛 祥帆(3年)、阿保悠斗(2年)、新田一景(2年)、高田勇希(2年)、蔭田涉吾(2年)、ブランドリー・イグナティウス・レガワ(2年)『第94回日本学生選手権水泳競技大会・水球競技男子 8位』

競技者賞

【空手道】

- ・錦織 奨(4年)『第44回北信越学生空手道選手権大会男子個人組手 1位』

【卓球】

- ・齋藤駿介(4年)『平成30年度夏季北信越学生卓球選手権大会男子シングルス 1位』
- ・田代寿幸(2年)『平成30年度夏季北信越学生卓球選手権大会男子シングルス 2位』
- ・深沢大晴(3年)『平成30年度夏季北信越学生卓球選手権大会男子ダブルス 2位』
- ・中島知輝(2年)・吉井大樹(2年)『第66回秋季北信越学生卓球選手権大会男子ダブルス 2位』
- ・任 晟敗(イム・ソンミン)(3年)・田代寿幸(2年)『第66回秋季北信越学生卓球選手権大会男子ダブルス 3位』



水球部



空手道部



卓球部

平成30年 公認部大会成績一覧表

クラブ名	大会名	部門・種目および大会出場者名(学科・学年)	成績	クラブ名	大会名	部門・種目および大会出場者名(学科・学年)	成績										
空手道部	第44回北信越学生空手道選手権大会(5月)	男子個人組手	錦織 奨(文4)	優勝/37名	卓球部	第66回秋季北信越学生卓球選手権大会(11月)	女子ダブルス	山岸麻希(文4)・山田美菜(文1)	ベスト8/28組								
		女子個人組手	岡本 桜(文4)	優勝/7名			男子団体	齋藤駿介(経4)、田代寿幸(経2)、任 晟敗(文3)、金丸 仁(経1)、小松拓也(経3)、中島知輝(経2)、吉井大樹(経2)	3位/12団体								
		男子個人形	太田龍之介(経1)	優勝/5名			女子団体	山口 優(文2)、福島朋美(経3)、山田美菜(文1)、笠原如乃(文3)、坂田滯奈(経4)	4位/8団体								
		男子組手団体戦	錦織 奨(文4)、永井怜惟(経4)、安達拓光(経4)、大竹利来(経1)、五十嵐健児(経1)	優勝/8大学			男子ダブルス	中島知輝(経2)・吉井大樹(経2)	2位/11組								
	第63回北信越大学空手道選手権大会(9月)	男子組手団体戦	錦織 奨(文4)、永井怜惟(経4)、安達拓光(経4)、大竹利来(経1)、五十嵐健児(経1)	優勝/3大学			男子ダブルス	任 晟敗(文3)・田代寿幸(経2)	ベスト4/111組								
		女子組手団体戦	岡本 桜(文4)、永井砂南(経2)、笠原萌永(経2)	優勝/3大学			男子ダブルス	齋藤駿介(経4)・金丸 仁(経1)、中村翔太(経2)・内藤友成(経1)	ベスト8/111組								
	第62回全日本大学空手道選手権大会(インカレ)(11月)	男子組手団体戦	錦織 奨(文4)、永井怜惟(経4)、安達拓光(経4)、大竹利来(経1)、五十嵐健児(経1)	1回戦敗退			男子ダブルス	深沢大晴(経3)・山崎琉優(文1)	ベスト16/111組								
		女子組手団体戦	岡本 桜(文4)、永井砂南(経2)、笠原萌永(経2)	2回戦敗退			女子ダブルス	久我里奈(経4)・大野真梨紗(経2)	2回戦敗退								
	卓球部	第66回春季北信越学生卓球選手権大会兼第88回全日本大学総合卓球選手権大会(団体の部)北信越地区予選会(5月)	男子団体	齋藤駿介(経4)、深沢大晴(経3)、小松拓也(経3)、小谷龍成(経2)、中島知輝(経2)、田代寿幸(経2)、吉井大樹(経2)			3位/13団体	水泳部・男子(水球部門)	2018年度中部学生選手権水泳競技大会水球競技(7月)	男子団体	池本峻一(経3)、山本博斗(経3)、大原拓人(経3)、高橋堅登(文3)、山本龍(文3)、葛 祥帆(文3)、徐 康源(文3)、金 成恩(文3)、新田一景(経2)	優勝/3団体					
			女子団体	山岸麻希(文4)、加藤春菜(文4)、坂田滯奈(文4)、福島朋美(経3)笠原如乃(文3)、山田美菜(文1)			3位(インカレ出場へ)/8団体			水泳部・女子(水球部門)	第94回日本学生選手権水泳競技大会水球競技(9月)	男子シングルス	小宗展大(経4)、金子将之(文4)、北澤知大(経4)、松岡 侑(文4)、北村昇平(経4)、石山真吾(経4)、山本博斗(経3)、山本龍(文3)、高橋堅登(文3)、葛祥帆(文3)、阿保悠斗(経2)、新田一景(経2)、高田勇希(経2)、蔭田涉吾(経2)、ブランドリー・イグナティウス・レガワ(経2)	ベスト8/233名			
男子シングルス			齋藤駿介(経4)	ベスト4/211名	水泳部・女子(水球部門)	第94回日本選手権水泳競技大会水球競技(10月)	男子シングルス					田代寿幸(経2)、中島知輝(経2)、内藤友成(経1)	ベスト16/233名				
男子シングルス			小松拓也(経3)	ベスト8/211名			サッカー部					第46回北信越大学サッカーリーグ部(4-10月)	女子シングルス	本間美蘭(文1)、山田美菜(文1)	ベスト16/76名		
男子ダブルス			中村翔太(経2)・内藤友成(経1)、小谷龍成(経2)・吉井大樹(経2)、田代寿幸(経2)、中島知輝(経2)、原悠真(文3)・松澤将弥(経3)、萩原和希(経4)・金丸 仁(経1)、任 晟敗(文3)・上野真也(経3)、油井和貴(文4)・白井寛之(経1)、加藤慎治(経4)・山崎琉優(文1)	出場									女子バスケットボール部	第53回日本学生選手権北信越大学バスケットボール春季リーグ戦大会(5月)	女子4部リーグ	浅野素花(経4)、大橋千穂(経4)、金子志穂(経4)、杉谷陽菜(経3)、田川さくら(経3)、外川惟奈(経3)、丸山未来(経3)、趙 凝(経1)、五十嵐李菜(文1)、藤井伽菜(文1)、佐藤琴音(文1)	4部2位
女子ダブルス			山岸麻希(文4)、加藤春菜(文4)、坂田滯奈(文4)、笠原如乃(文3)、山口 優(文2)、吉川由(文2)、久我里菜(経4)・恩田梨花(文1)、大野真梨紗(経2)、本間美蘭(文1)	出場/71名											男子バスケットボール部	第53回日本学生選手権北信越大学バスケットボール春季リーグ戦大会(5月)	男子4部リーグ
男子ダブルス		齋藤駿介(経4)・深沢大晴(経3)、小松拓也(経3)・山崎俊介(経1)	ベスト8/99組	ライオンセービング部				第44回全日本ライオンセービング選手権大会本選会(10月)	チーフスキーレス								片山雄起(経3)
男子ダブルス		中村翔太(経2)・内藤友成(経1)、金丸 仁(経1)・山崎琉優(文1)、小谷龍成(経2)・吉井大樹(経2)	ベスト16/94組						ボードレス男子	加藤 豪(経2)	2位						
平成30年度夏季北信越学生卓球選手権大会兼第85回全日本学生卓球選手権大会(個人の部)北信越地区予選(8月)		男子団体	【新潟産業大学B】小松拓也(経3)、松澤将弥(経3)、田代寿幸(経2)、金丸 仁(経1)、内藤友成(経1)、山崎俊介(経1)、山崎琉優(文1)		ベスト8/21団体	ボードレス女子			片山雄起(経3)・関 悠矢(経3)・加藤 豪(経2)	7位							
		女子団体	山岸麻希(文4)、加藤春菜(文4)、坂田滯奈(文4)、福島朋美(経3)笠原如乃(文3)、山口 優(文2)、山田美菜(文1)		3/8団体	ボードレス男子	片山雄起(経3)・加藤 豪(経2)		7位								
	男子シングルス	齋藤駿介(経4)	優勝/195名		ボードレス女子	片山雄起(経3)・関 悠矢(経3)・加藤 豪(経2)	7位										
	男子シングルス	田代寿幸(経2)	2位/195名		ボードレス男子	片山雄起(経3)・関 悠矢(経3)・加藤 豪(経2)	7位										
男子シングルス	任 晟敗(文3)	ベスト8/195名															
男子シングルス	小松拓也(経3)、内藤友成(経1)、山崎琉優(文1)	ベスト16/195名															
女子シングルス	山岸麻希(文4)	ベスト16/60名															
女子シングルス	齋藤駿介(経4)・深沢大晴(経3)	2位/94組															
男子ダブルス	小松拓也(経3)・山崎俊介(経1)	ベスト8/94組															
男子ダブルス	中村翔太(経2)・内藤友成(経1)、金丸 仁(経1)・山崎琉優(文1)、小谷龍成(経2)・吉井大樹(経2)	ベスト16/94組															

編集後記

当時を覚えていますか?昭和から平成に変わる1989年1月、昭和天皇が崩御された後の街の雰囲気は、ショッピング・飲食店街・遊興施設などは閑散とし、興業・イベントが中止となり自粛ムードが漂っていました。

2019年5月1日から新しい年号になります。新元号は「大化」(645年)以来、248番目の元号となります。一説では年号の名を商標名(会社や学校等)に使用すると成功を取め、堅実な成長を遂げられる、と聞いたことがあり、4月1日に発表される新年号が何か楽しみです。新しい年号とともに、世の中が平和で明るく誰もが活躍できる時代が来るといいですね。(父母の会事務局)